

▶元気なまちづくりモデル事業

近年、一人ひとりの価値観が多様化し、地域にはさまざまな課題が山積しています。市民協働の基本的なテーマは、これらの課題を解決し、地域を中心とした活気あるまちづくりを進めていくことです。

そのためには、これまでの行政主体によるまちづくりではなく、地域が主体性を持てる新たなまちづくりのための仕組みが必要です。

そこで、富田林市では地域の活性化を支援するため、新たなまちづくり活動を地域が主体となって広域的に実施し、今後のまちづくりのモデルとなる事業に対する同補助金制度を設けていますのでぜひ活用ください。

■補助対象事業：広域で取り組む地域活性化のための新規事業（原則）で2年以上継続予定の事業

■補助対象団体：複数の町会（自治会）による連合体、または複数の町会（自治会）と市民公益活動団体などで構成される協議体

■補助金額：補助対象経費の10分の9の額で1事業当たり年20万円を限度に2年間補助

■申し込み：6/29（月）～7/22（水）までに人権・市民協働課（内線469、473）へ申請書は同課にて配布又は人権・市民協働課のページからダウンロードできます



▶市民活動のための ZOOM 講習会

オンライン会議システム「ZOOM」の講習会を開催します。体験してみたい、団体に使ってみたいなど興味ある方は、ぜひ、ご参加下さい。

- 日時：①7/9（木）16時～17時30分
②7/17（金）16時～17時30分
③7/20（月）12時～12時30分

- 場所：市民公益活動支援センター（きんきうえぶ事務所）
- 参加費：無料
- 持ち物：パソコンorスマホorタブレット
- 定員：各4名
- 申込み：メール（info@tondabayashi.org）電話（0721-26-7887）



／知って得する／

しっとくのイヌ こたえ

福祉＝「福」（しあわせ）＋「祉」（幸い）
welfare＝「wel」（よく、十分に）
＋「fare」（生きる、暮らしていく）

言葉の語源をたどると、福祉とは、ひとのしあわせや、よりよく生きることなどを意味しているみたいですね。そのひとにとって必要な福祉ってなんでしょうね。

はじめました **LINE公式アカウント** ID検索「@070ehqtc」またはQRコードで！

サポとん通信 新聞部メンバー サポとん通信新聞部募集中

- | | |
|-----------------|-----------------------|
| 寺田耕平（花唐草倶楽部） | 池川成子（JNWL大阪東支部びーすまいる） |
| 安野 壽（はんどくらぶ） | 木口文里（NPOあずみな） |
| 井尻志郎（おれんじパートナー） | 野田友子（彼方上7町会まちづくり協議会） |
| 楠 喜博（伝達工学研究所） | 寺田美哉子（市民公益活動支援センター） |
| | 妹尾美千代（市民公益活動支援センター） |

発行元：富田林市民公益活動支援センター（NPO 法人きんきうえぶ）
住 所：富田林市小金台2丁目5番10号（エコールロゼ南側平面駐車場南東沿い）
TEL：0721-26-7887 FAX：0721-74-5505
URL：www.tondabayashi.org Mail：info@tondabayashi.org



サポとん通信は、市内公共施設の他、施設や店舗にも配架にご協力頂いています。

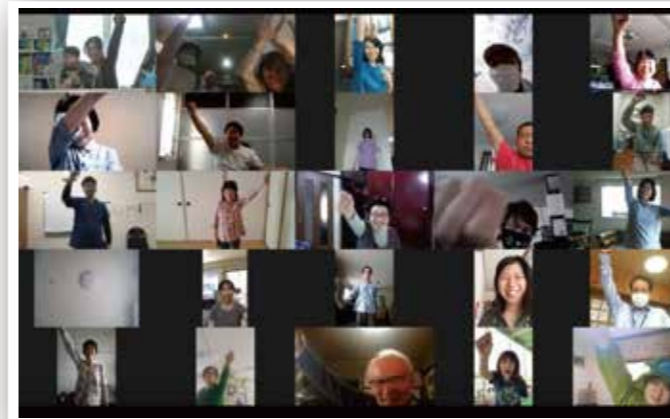
- ・PL病院
- ・富田林病院
- ・富田林モータースクール
- ・菓子工房YAMA O
- ・お菓子の夢工房・樹
- ・ビストロ BeNn
- ・寺内町「大正紹漫」
- ・ステーキレストラン千一夜
- ・四天王寺悲田富田林苑
- ・多目的カフェバー花唐草
- ・エメールヘア
- ・こんごう体育整骨院
- ・富田林イトマンスイミングスクール
- ・アロマスペース&ギャラリーCocoro

第40号

サポとん通信



みんなでラジオ体操 ZOOM イン ひろとん



富田林市民公益活動支援センター登録団体有志が、オンライン交流会で「今、できることを、なんかしよう!」と話し合っ

て決めたイベントです。毎週金曜午後3時、オンライン「Zoom」で集まってラジオ体操!

新型コロナウイルス感染防止のための自粛自粛の毎日・・・オンラインでも皆で顔をあわせて、繋がりがあえたら、嬉しいなあ〜と、企画しました。

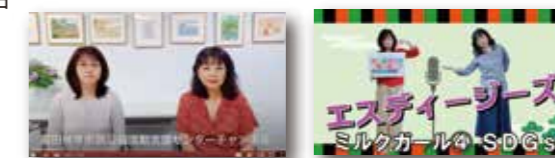
市民公益活動支援センター登録団体のみなさんや、赤ちゃんを連れてお母さん、80才越えた方まで〜。ウルトラマンやカッパ?、富田林市 吉村市長も参加!

5月の毎金曜に全5回開催。毎回30〜50人が参加しました。

富田林市民公益活動支援センターチャンネル



市民公益活動支援センターでは、当センターからのお知らせや、市民活動団体の紹介をわかりやすく発信するため、YouTubeを始めました。4月から始め、6月末までに30回の配信をしました。YouTubeから「富田林市民公益活動支援センター」で検索して、「チャンネル登録」をお願いします。



ともにのり越えよう!!

富田林イトマンスイミングスクールさんの声掛けで、「子どもたちをはじめ市民への応援と自らを奮い立たせる」のぼりを制作。約120の個人や団体、商店等が集まり、60枚を富田林市に寄付しました。市民公益活動支援センターからも参加団体を呼びかけました。「ブルーは医療従事者への感謝と応援」「英語表記は世界中のコロナ収束への願い」が込められています。市内の小中学校や公共施設などに掲げられています。



コロナに負けない！ともにのり越えよう！！

自粛の影響で市民公益活動が止まってしまうまいよう各団体は様々な工夫をし活動を続けました。

NPO法人ゲキトモエンターテインメント

6/21（日）にオンラインイベント「おうちで楽しもう！とっぴーとLINE謎解きゲーム」を開催。とっぴーからの暗号がスマートフォンのLINEに届き、無事に解読できれば景品をゲットできます。幼児から高齢者まで、約20組60名のご家族やグループが参加し、みんなで協力しながら、謎解きゲームを楽しみました。



NPO法人ふらっとスペース金剛

自粛期間中、つどいの広場などがお休みになったので、子育て中の親子や地域の人たちが、誰かとつながっていると感じられる方法を模索しました。そして、オンラインでのおしゃべり会や、インスタライブなどに取り組みました。これからは、対面での関わりの良さも大切にしながら、オンラインやSNSを活用し、まだ出会っていない人たちとつながっていけたらと思います。



子ども宅食「にっこり」

子ども宅食「にっこり」は、ひとり親家庭に無料で定期的に食材を届ける団体です。コロナ禍の中、「にっこり」利用世帯に一日でも早く食材を届けたい！子ども達は長引く休校、外出自粛で行き場を失い大きなストレスの日々が続きました。当面の必要な食材や宅配の方法等、利用者と連絡を取り合いながら安全に食材を届ける事ができ、子ども達の笑顔を見る事ができました。



NPO法人志塾フリースクールラシーナ

自粛期間中はオンラインでの学習支援を行っていました。教室の子どもたちがやっていた人狼ゲームにオンラインで参加したり、家で過ごしている子どもとも交流を行っていました。5月末に緊急事態宣言が解除されて徐々に子どもたちが教室に戻ってきました。3ヶ月近く会えてなかった子同士「久しぶり〜」と言いつつたりしながら再会を喜んでいました。



人形劇団Zooっと

コロナで2か月半の活動休止後、6月から活動再開！！今年の演目は、「どうぞのいす」「てんぐのはうちわ」です。メンバーは、マスク、手洗い、検温、体調管理に気を付けて毎週練習しています。人形劇鑑賞は、ソーシャルディスタンスの保たれるもの。皆様にお会いできるのを楽しみにしています。2020年公演申し込みも受け付け中。お待ちしております。



(特活) とんだばやし国際交流協会

自粛中に外国人市民が日本語を忘れないように、希望者とLINEで日本語学習を続けました。6月の再会で驚いたのは日本語が上達していたこと！語学講座の希望者にもオンライン授業をしましたが、「集中した」「聞く力がついた」そうです。コロナに負けないオンラインの力。継続は力なり。今後もウイルス感染症に気をつけて事業を行っていきます。現在の日本語教室⇒



富田林寺内町シネマプラス実行委員会

月1回の定期上映会を3ヶ月間中止。再開した現在は定員を1/3まで減らした上で、マスク必須、アルコール除菌スプレー常備、換気・清掃強化、参加者の連絡先把握を徹底しています。自粛期間中には、支援センターのサービス「ZOOM」を利用し、時間制限を気にすることなくオンライン上映会を開催。遠方の新規参加者が増える効果があったこともあり、しばらくは会場とオンラインを併せて実施していく予定です。



(一社) 富田林市人権協議会

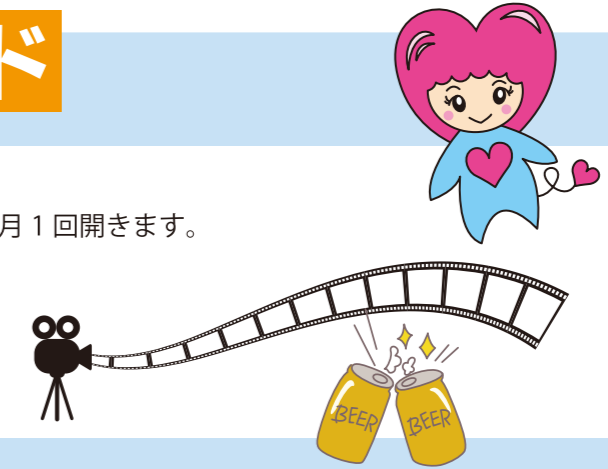
コロナ感染による自粛は、活動に大きな影響を及ぼしています。一つは会議や行事等が開催できず、中止や延期を余儀なくされたことです。年間計画が大きく狂い、現在各方面と調整し年間スケジュールを再検討しています。もう一つは、相談業務にコロナ関係の相談が増えていることです。今後、さらに増えると予想されます。当会は関連機関と連携し、気軽に相談できる相談窓口として、お役に立てればと考えています。



イベントガイド

●とんだばやしシネマプラス@きんきうえぶ

映画を見て、一人楽しむのも…地域・国を考えるのもよし、木曜日の夜、気軽に映画をあてに、ビールを楽しむサロンを月1回開きます。
■日時：7/30日（木）上映作品「ボバティエ・インク」
8/27日（木）上映作品「0円キッチン」
上映は午後6時30分～ サロンは午後6時～8時30分
■参加費：1,200円（ビール&おつまみ付）
■ところ：NPO法人きんきうえぶ小金台事務所
■申込み：0721-29-0019



●絵本カフェ

～絵本で旅する制限のない世界～
■日時：8/4（火）午前の部：10:30～12:00（10:15開場）午後の部：13:00～14:30（12:40開場）
8/8（土）午前の部：10:30～12:00（10:15開場）午後の部：13:00～14:30（12:40開場）
■場所：とんだばやしきらめきファクトリー 2F 展示スペース
■ナビゲーター：渡辺みさ子（EQ絵本講師、Joyful Farm代表、NPO富田林ハートセラピー協会）
■参加費：各回¥2,000（お菓子付き） ■定員：各回20名程度 *当日参加可
■申込・問合せ：NPO富田林ハートセラピー協会 tonheart333@gmail.com
090-9547-5179 ホームページ <https://tonheart.jimdofree.com/>

●市民会議“Mira-ton”

富田林市では市民と市役所が一緒に考え、未来を創造するために市民会議“Mira-ton”を開催しています。今年度は誰もが幸せに暮らせるまちの実現に向け、「若者が活躍できるまちづくり」をテーマに、従来より幅広い世代の皆さんにご参加いただき、めざすべきまちの姿やそれを実現するためのアイデアについて話し合い、発表会を開催します。
■日時：8/2、8/23、8/30（日）午後1時～3時（全3回）
■場所：Topic（きらめき創造館）
■対象：市内在住・在勤・在学で16歳以上の人
■定員：21人
■問合せ：市民公益活動支援センター（26-7887）



→ 市民公益活動支援センターからのお知らせ

お知らせ

PL病院、富田林病院、富田林モータースクールの3ヶ所に、富田林市民公益活動支援センターのチラシラックがあります。登録団体のチラシ等を設置いたしますので、支援センターまで、お気軽にお持ちください。毎月10日までお願いします。団体案内や講座やセミナーのチラシ、「仲間募集!」のチラシなどもOK!です。

掲載ご希望申込要項

☆次号は9月です。
9月10日のイベント掲載ご希望は、info@tondabayashi.org 支援センターまで!
×切は8月10日です。

知って得する!

しっとくクイズ

福祉って、なんでしょう?

福祉って、いろんなところで耳にしますが、誰を対象にしている言葉なんだろう?

ア) 高齢のひと
イ) 障がいのあるひと
ウ) 子ども
エ) 社会的に弱い立場にある者
オ) 地域に住むみんな

正解は4ページ!

